

——■オートチャージサービスとは？■——

これはVIEW Suicaなど一部のクレジット対応カードのオプションサービスで、カードのチャージ残額が2,000円以下になると、駅の自動改札機を通過する際に自動的に**クレジット決済で3,000円**がチャージされ、前述の『改札に入ったはいいが残額が足りなくて出られない』という事態をはじめ、『エキナカで買物をしようとしたら現金の持ち合わせが足りないが、駅から出ないと銀行が無い』などというピンチを回避してくれるシステムだ。

PASMO取扱事業者だけでなく、Suica取扱事業者〔JR東日本（首都圏Suicaエリア）、東京モノレール、東京臨海高速鉄道、埼玉新都市交通〕の駅でもオートチャージが可能になっている。

ただし、バスを利用した結果残額が2,000円以下になった場合や、PASMO・Suica電子マネー加盟店ではカードで支払いを行ってもオートチャージはされないの、いつでもどこでも100%安心というわけではないし、オートチャージは1日あたり3回（9,000円）、1ヶ月あたり最高16回（48,000円）の上限設定があり、またチャージされる金額も『残り2,000円を切ったら3,000円追加』に固定されていて、変更することはできない。その上、任意にチャージを停めることも、チャージされてしまった金額のみを払い戻すこともできない（払い戻しの際はそのカードそのものを解約しなくてはならない）ので、**万一紛失の際に悪用されるとダメージが大きい。**

しっかりと管理できるなら便利なシステムではあるが、基本的にはクレジットカードでの買物と同じ原理なので、あまり気軽に使いすぎるのは考えものかもしれない。

——■ICチップカード乗車券の不便な点も知っておこう■——

これまでカードの便利な点を述べてきたが、逆にまだまだ整備が追いついていない部分や、かえって不便になってしまうこともある。頻繁に出会うことばかりではないが、知っておくに越したことはない。

●東京メトロ管内では500円硬貨でのチャージができない

東京メトロ管内の清算機・券売機のほとんどでは、新旧を問わず、500円硬貨を2枚以上投入できないようになっている。手持ちの現金が500円硬貨しかない場合、硬貨を改札窓口で千円札に両替してもらってから清算機でチャージするという、大変に手間のかかることをしなくてははいけないのだ。

●東京メトロの回数券を併用できない

東京メトロの回数券は、乗り降りする駅区間ではなく、1,600円の回数券なら160円区間、2,100円の回数券なら210円区間内のどこからでもその運賃区間内であれば使用できる方式になっている。

従来の磁気定期券では定期の区間外まで乗り越した（乗り継いだ）場合、改札機に定期券と回数券を一緒に投入することで乗り越し（乗り継ぎ）の区間分を回数券で支払うということができた。しかし、PASMOやSuicaはそれ単体でしか精算できないので、例え回数券を持っていても、併用することができない。

東京メトロの回数券は割引率が高く、区間運賃×10の金額で普通回数券だと11枚、平日10時から16時までの時差回数券なら12枚、土・休日回数券だとなんと14枚も付いてくるお得さなのだ。これだけ安いと利用したくなるのが人情、とにかく1枚でOK、の利便性を取るか、少しでも安く取るかというのは悩みどころだが、とにかく『両方いっぺんには使えない』と覚えておこう。

●カードの中には千円札がいくつ？●

一回チャージしてしまった金額は簡単には戻って来ないとなると、気になるのは、**カードにはいくらチャージしておけばよいか？** という命題だ。

基本的な交通費だけならば都内での移動なら1日1,000円から、かかっても2,000円程度なので少し余裕を見て3,000円。3日間フルに活動するなら10,000円程チャージしておけば十分と思われる（インターネットの検索が使えるなら路線検索などをかけて、自分の最寄駅や関東圏内のアクセス駅からビッグサイトまでの交通費を調べ、その金額の最低2倍+αの金額というのが目安になるだろう）。

油断していると食費も雑費も全て同人誌代に消えてしまうという人は、最初からカードにその雑費分を追加チャージしておき、食事やお土産の購入などは全てエキナカでカードを使って行うようにするという手段も考えられる。最近のエキナカはかなり各種ショップが充実しているし、これなら持って行った現金以上にお金を使ってしまうことはない……はずだ。

もちろん、使い切らなかった残高分はそのままずっと保存しておけるので、カードそのものの紛失に注意してさえおけばまた次回追加チャージして使うことができる。残金分をそうやってずっと溜めておくといつの間にか2万円貯まっている（かも）という**カード乗車券貯金**に挑戦してみるのもまた一興（？）